



《川原代の空》川原代小学校 学校だより

学校目標 「夢をもち、進んで学び、心豊かにたくましく生きる児童の育成」
龍ヶ崎市立川原代小学校 令和3年 6月28日 第4号 発行者 永野 広樹

川原代小学校 創立133周年 — 創立記念集会を開催 —

川原代小は、高須小から独立して明治22年6月20日に創立されました。

川原代小学校は今年で創立133年目を迎えます。それを記念して6年生が「創立記念集会」を開催してくれました。学校の歴史についてパネルを作成して紹介したり、クイズにして質問したりと内容も工夫してくれました。

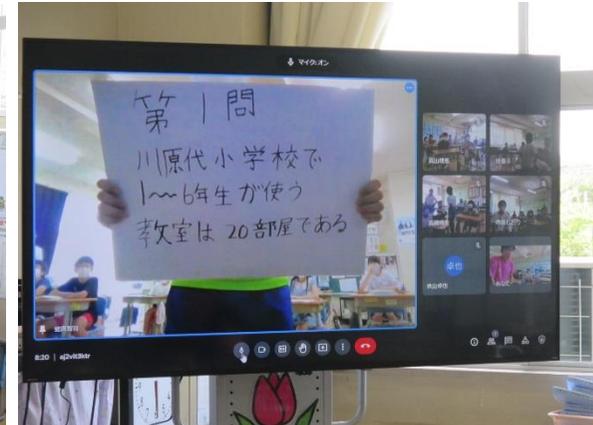
リモートでの集会でしたが、各クラスをオンラインでつなぎ、とても有意義な時間となりました。この集会をきっかけに川原代小学校を誇りに思い、この地域をいつまでも大切にしていってほしいと思います。6年生のみなさん、素敵な会を催してくれてありがとうございました。



6年生の教室がスタジオ代わりとなり各クラスに情報を発信しています。



昔（昭和初期）の授業の様子などをパネルにまとめ紹介してくれました。



学校の歴史などをクイズにして質問してくれました。〇×で回答します。

《 龍ヶ崎市教育センターからのお知らせ 》

◆ スクールソーシャルワーカーを配置しました ◆

スクールソーシャルワーカーとは、学校を基点に子どもたちやその家族が抱える課題を解決する福祉の専門家です。子どもをとりまく家庭環境や生活している地域の特性などを把握し、それぞれが抱える課題を福祉の専門性を活かして解決を目指します。

今年度より、当教育センターにスクールソーシャルワーカーを配置し、本市立小中学校に派遣いたします。派遣をお願いしたい場合は、各校の相談担当又は教育センターにご相談ください。なお、教育センターでの相談もお受けいたします。

※ 保護者の皆様、ご確認願います！

1 スクールソーシャルワーカーの仕事の内容

- (1) 児童生徒に向けて
児童生徒の観察、言葉かけ、相談活動 教員とともに家庭訪問 家庭環境や学校環境の情報収集
- (2) 保護者に向けて
来校による相談活動 教職員との橋渡し PTA・保護者会等での講演 課題解決のための情報提供
- (3) 学校職員に向けて
ケース会議（教育相談・生徒指導に関する校内委員会）参加 教職員への情報提供・サポート
- (4) 関係機関に向けて
病院や教育相談センターなど関係機関への訪問 各種会議への参加・情報交換 学校との橋渡し

2 担当

池田 綾子（社会福祉士，精神保健福祉士）

3 勤務日

毎週水曜日と第2・4月曜日（9時30分～17時30分）

【連絡先】

川原代小学校：TEL 0297-66-2737（教頭まで）
市教育センター：TEL 0297-64-1115

◆ ヤングケアラーという言葉を知っていますか？ ◆

ヤングケアラーとは、本来大人がすると想定されているような家事や家族の世話を日常的に行っている18歳未満の子どものことを言います。

ヤングケアラーの子どもたちは、年齢や成長の度合いに見合わない、重い責任や負担を負うことで、子ども自身の成長や教育に影響を及ぼしてしまいます。厚生労働省と文部科学省は、これを問題視して、昨年12月から今年1月にかけて、国として初めての実態調査を行っております。

一般社団法人日本ケアラー連盟では、ヤングケアラーの具体例として、以下のように紹介されています。

- ・障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。
- ・家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。
- ・障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。
- ・目が離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。
- ・日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。
- ・家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている。
- ・アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族の対応している。
- ・慢性的な病気の家族の看病や世話、入浴・トイレの介助をしている。

このようなことでの悩みも、スクールソーシャルワーカーに相談することで、解決又は解決の方向を見出すことができるかもしれません。遠慮なくご相談ください。